

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 課題の詳細 | 左記課題の解決のために本事業で取り組むこと | 本事業で達成する目標(アウトカム) | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 | 本年度の実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等) |
|--------|-----------|-----------------|--|---|--|-----------------------|-------|----|---------|---------|---|
| 浦添市 | ③学校と家庭の課題 | 放課後等における多様な体験活動 | 放課後子ども教室を通して、多様な知識や経験を持つ地域の大人と触れ合う機会を持つことができるが、全小学校区での実施が達成できていない。 | 小学校が11校あるが、その中の1校区のみ子ども教室が開設されていない。引き続き学校や地域の方へ場所の提供及びボランティアの募集を呼びかけ設置に向けた取り組みを行う。 | 全ての小学校区で放課後子ども教室を開設し、地域の大人と触れ合う機会を持ち、子どもたちの協調性や地域愛を育む。 | 11小学校区における教室開設の有無 | 90 | % | 100 | 90 | 4 開設されていなかった残り1校区については、学校と空き教室の調整を行ったことにより教室開設に至ることができたため、全小学校区において教室を開設することができた。 しかし、一部の教室において、講師の欠員や児童の参加が無かったことにより活動が実施できなかったため、全小学校区における実施には至らなかった。よって、実績値は90%とした。 一部の教室において参加児童が不足していることが課題であるため、地域ニーズの分析と広報の手段を工夫することが必要だと考える。当該教室の担当者と協議し、改善策を検討する。 |
| 浦添市 | ①学校運営上の課題 | 教職員の時間外勤務の是正 | 市内教員の40%超が、月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担による時間外勤務の多いことが課題である。 | ・市内全小中学校16校に、1名地域学校協働活動推進員を配置しており、市内全域の地域学校協働活動の拡充を図る。 ・地域学校協働活動推進員の資質向上のため、年1回以上の研修会を実施する(前年度は実施無し) | 学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。 | 月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合 | 40 | % | 35 | 32 | 3 ・学校運営協議会を通して地域へ業務改善に関する協力周知を図ることができたことで業務改善に繋げることができた。 ・学校運営協議会の熟議、及び地域学校協働活動との一体的な取り組みにより、環境整備や学習ボランティア等の人材確保を行うことができ、業務改善に繋げることができた。 |
| | | | | | | | | | | | |